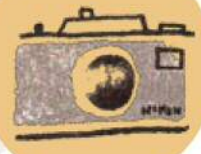


市役所からのお知らせ



# 川口市「Mr.イクメンの星☆」 フォトコンテスト作品募集中!

～イクメン&イクジイの写真を大募集!～

イクメンとは…「自ら積極的に育児に関わる男性」のこと。  
イクジイとは…「孫世代の育児に積極的に関わる男性」のこと。

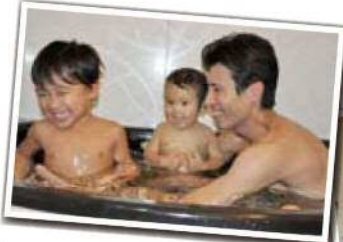
♥「パパにまかせて!」「ママより上手!」「仕事も育児も頑張るよ!」「こんなこともやっています」「大変だけど幸せな時間…」などなど、育児の楽しさ、難しさ、大変さ…etc.が伝わってくる写真をお待ちしております。

♥男女共同参画セミナー「ママのための家族写真講座～家族の思い出を素敵に残そう!」を10月7日(金)に開催します。詳細は、広報かわぐち、市ホームページでご確認ください。

<http://www.city.kawaguchi.lg.jp/kbn/04017056/04017056.html>



平成27年度 市長賞  
「みんなで料理」



平成27年度 イクメン賞  
「パパとお風呂タイム」



平成27年度 イクジイ賞  
「あーん ジジイのように大きな口をあけて」

※入賞作品については、市内施設のほか、埼玉県内の公共施設等で掲示することがあります。また、受賞作品は市ホームページ、情報紙等に掲載することがあります。あらかじめご了承ください。

## 募集要項

日常的に、積極的に、  
育児をしていることがわかる写真

■応募資格  
川口市に在住または在勤の「我こそはイクメン!」「我こそはイクジイ!」と自信をもって宣言できる男性。

★子どもの年齢は応募日現在0歳～未就学児まで  
★写真は1年以内に撮影したもの

■応募方法  
応募用紙に、2L判サイズ(127mm×178mm)の写真を添えて、協働推進課まで郵送または直接持参。応募用紙は、男女共同参画コーナーで配布。市のホームページからダウンロードも可。

■応募締切  
平成28年11月15日(火) 必着

■発表  
平成29年2月18日(土)  
リリアで開催する「男女共同参画フォーラム」で応募作品の展示と受賞作品の表彰を行います。

## 事務局

川口市 市民生活部  
協働推進課

〒332-0015 川口市川口1-1-1 キュボ・ラボ館棟M4階  
TEL 048(227)7605 FAX 048(226)7718

## 編集後記

市民編集委員

小谷松裕子・北浦和季  
関佳子・丹波かよ子  
仲朋子・山口泰博

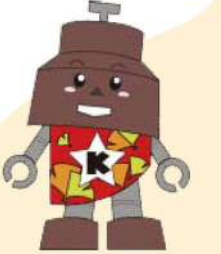
※五十音順

◆普段何となく気になっていた、川口の「ヒト・モノ・コト」。コ・ラボ新米編集委員のアンテナに触れた情報を、楽しく発信していきます。(Y.O.)◆お世話になった先輩委員のみなさんが引退し、新しい仲間との再スタートとなる今号。これからも市民のみなさんに明るい話題を発信していきます!(K.K.)◆川口の「ステキ!」にたくさん出逢えそうなコ・ラボ編集委員のおしごと。初回は、西中サッカー部のみなさんから元気をいっぱいもらいました。(Y.S.)◆新しい仲間をむかえ、また新たな視点で男女共同参画を考えていくのが楽しみです。(K.T.)◆六人六色&経験豊富な仲間と囲まれ、刺激いっぱいの初仕事でした。コ・ラボを手にする皆さんにも刺激をお届けできるように頑張ります!(T.N.)◆新年度初発行の本号から、半数のメンバーが入れ替わり、企画にも新しい風が吹いています。男性一人ですがひっそり頑張ります。(Y.Y.)

# Co-Labo

コ・ラボ  
川口市男女共同参画情報紙

NO.55  
通巻  
2016.9



## 特集 スポーツと男女共同参画



## Interview

川口市立西中学校サッカー部

3年 田中 未来さん

3年 吉馴 莉里さん

3年 高橋 勇人さん

部活顧問 永井 貴司先生

# スポーツと 男女共同参画

今年は、オリンピックイヤー。オリンピック、パラリンピックと眠れない日々が続きます。

そして、4年後に日本はオリンピック・パラリンピックの開催国となります。

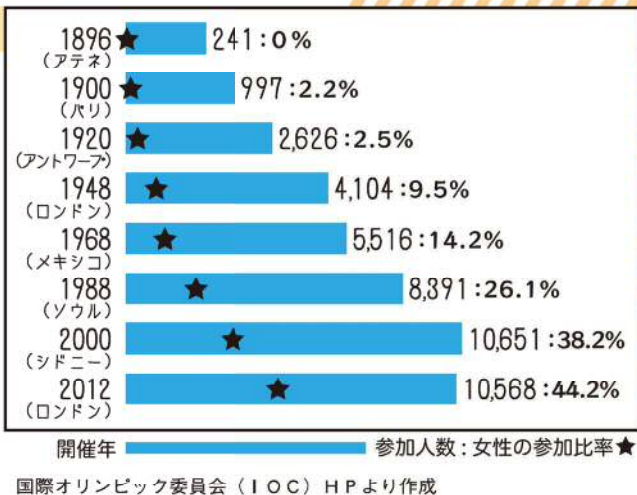
今回は、誰もが生涯にわたりスポーツに参加できる社会について考えてみたいと思います。

## 女性とスポーツの歴史

紀元前9世紀頃の古代オリンピックでは、選手は男性のみで女性は観覧すら許されていませんでした。初めて女性が登場したのは、1900年の第2回近代オリンピック。なんと2000年以上の時を要したことになります。この時、24の国と地域の選手997人中、女性はわずか22人。種目はゴルフとテニスのみ。

女性が参加できる競技は、大会を運営する男性の視点で「女性らしいスポーツ」とされたもののみでしたが、現在では、オリンピック26競技すべてにおいて女子種目が採用されています。

夏期オリンピックの参加人数と女性比率の推移



## ブライトン宣言

1. 社会とスポーツにおける公正と平等
2. 施設設備
3. 学校とジュニア・スポーツ
4. 参加促進
5. スポーツの高度なパフォーマンス
6. スポーツにおけるリーダーシップ
7. 教育、トレーニングと能力開発
8. スポーツ情報と研究
9. 資源
10. 国内及び国際協力

\*ブライトン宣言：スポーツのあらゆる面において、女性の参加を可能にし尊重することによって、スポーツ文化の発展を目的とする宣言。10の原則・原理からなり、日本では、2001年に日本オリンピック委員会 (JOC) が署名。2006年には熊本県と熊本市が地方自治体として初めて署名した。

## スポーツから社会を変える～ブライトン宣言～

1994年、イギリスのブライトンで第1回世界女性スポーツ会議が開かれ、ブライトン宣言\*が採択されました。これはスポーツにおける男女平等をうたったもので、近年では世界各国で女性とスポーツの振興に力が注がれています。

日本では、内閣府が「第4次男女共同参画基本計画」の中でスポーツ分野における男女共同参画の推進を掲げ、文部科学省も、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の整備を推進するなど、女性アスリートの支援を、医科学サポートから、妊娠・出産・子育て期のサポートまで広げることにより、女性がスポーツしやすい環境が整いつつあります。

参考  
内閣府「第4次男女共同参画基本計画」  
内閣府「男女共同参画白書 (平成28年版)」  
スポーツにおける女性の地位について 小笠原悦子 (NPO法人ジュース理事長)  
公益財団法人日本オリンピック委員会 <http://www.joc.or.jp/>  
順天堂大学 女性スポーツ研究センター <http://www.juntendo.ac.jp>

## ご存知ですか？ コーフボールとシッティングバレーボール

### 男女混合で競い合える オランダ生まれのスポーツ「コーフボール」とは…？

コーフボールというスポーツを聞いたことがありますか？

コーフボールは、1902年にオランダで発祥した、世界でも珍しい男女混合のチームスポーツです。

男性と女性が平等、かつ一緒にプレーする機会を持つように作られたそうです。競技を簡単に説明すると、ドリブル禁止のバスケットボールのようなもの。

- 特徴は…
- ・男女混合で行う
  - ・ドリブル禁止 (パス主体のゲーム展開)
  - ・ボールを持つ移動は2歩まで
  - ・接触プレー、異性のマーク禁止
  - ・360度どこからでもシュートが打てる など



写真/木村 理

この競技は、現在ヨーロッパを中心に世界67カ国で普及しており、国際大会として4年ごとに世界選手権が開催されるほか、非オリンピック競技・種目で実施される「ワールドゲームズ」の正式種目でもあります。

日本では7都府県で約100名の選手がプレーしており、日本代表は随時募集中とのこと。

残念ながら埼玉県にはチームがないようですが、東京都にはチームがあり、そちらで体験ができるそうです。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、スポーツへの関心が高まる今日、男女が混合で楽しむことのできるコーフボール、体験してみたいはかがでしょうか。(K.K.)

(参考URL) 日本コーフボール協会ホームページ <http://korfbal.jp/>

### 老若男女と一緒に楽しめる「シッティングバレーボール」

すわったままでプレーするシッティングバレーボールは、床にお尻(臀部)の一部が常に接触したまま行うバレーボールのこと。サーブ、ブロック、アタックなどで立ち上がりたり、飛び跳ねたりすると反則となるスポーツです。

もともとは戦争で体が不自由になった人々のリハビリとして1956年にオランダで考案され、1980年にはパラリンピックの正式種目となり、1983年には世界選手権も開催されるなど、世界へと広がりを見せています。

一般社団法人日本パラバレーボール協会(東京都台東区)の競技規約では、男女別チームで競技を行うとされていますが、女性が男性に混ざりプレーすることも許可されており、障がい者のみ、障がい者・健常者混合、健常者のみ、いずれのチーム編成でも参加可能です。

ルールは、インドア6人制バレーボールのルールと共通点が多く、競技者は6名。1セット25点先取のラリーポイント制。ネットは男子1.15m、女子1.05mと規定されています。男女混合の場合は、男子の高さが適用されます。

老若男女混合で楽しむことができるスポーツ・レクリエーションとして、今後の普及が楽しみです。(Y.Y.)



川口市では「チーム・アミーゴ」というチームが活動しています。(参考URL) 一般社団法人日本パラバレーボール協会ホームページ <http://www.jsva.info/>

## Gender Equality Interview

サッカー部員は総勢 57 名。そのうち 6 名は女子部員で、男女と一緒に練習や試合で汗を流しています。今回は、女子部員 2 名とキャプテン、顧問の先生にお話を伺いました。



川口市立西中学校サッカー部

TANAKA MIRAI  
**田中 未来さん**  
TAKAHASHI YUTO  
**高橋 勇人さん**

YOSHINARE RIRI  
**吉馴 莉里さん**  
NAGAI TAKASHI  
**永井 貴司先生**

### ◆特技を生かして、それぞれのプレーを

**田中さん**：友達から誘われてサッカー部に入りました。サイドハーフのポジションなので、足の速さを生かして前後に動き回り、ボールをつなぐのが得意です。パスだけでなく、もっと点を決められるようになりたいと思って毎日練習しています。

**吉馴さん**：お父さんやお兄ちゃんがサッカーをやっていたので、小学 1 年生になったとき自然な流れでサッカーを始めました。リフティングが得意で、最高 1100 回以上できたこともあります。瞬時の判断を下せるようになるという目標をもってがんばっています。

**高橋さん**：年中組に上がったとき、幼稚園のサッカーチームに入りました。お兄ちゃんも西中のサッカー部員でした。僕はパスが一番得意です。もうすぐ最後の大会なので、勝ち負けよりも、今までの練習の成果を出しきって良い試合ができたかと考えています。

### ◆男女仲良く、大変だけど楽しいクラブ

**田中さん**：「サッカー部は男子と女子の仲が良くていいな」と友達からうらやましがられていて、私もそれが一番気に入っているところです。学年が上がるにつれて体格やスピードでは少し男女差を意識するようにはなったけど、精神面では負けていないので、特にやりづらさを感じることもなく部活動に励んでいます。

**吉馴さん**：私は小学校のときからずっと男女混合チームにいたので、一緒にやるのが普通だと思ってきました。今年のゴールデンウィークには山梨へ合宿に行き、みんなで仲良く練習したり、試合に参加したりして、とても良い思い出になりました。

**高橋さん**：練習中ぶつかりそうになったとき、女子のほうが一瞬前に出るのをためらったりすることはあります。でも、体力面では変わらないし、チームメイトとして一緒にやっていて楽しいです。

### ◆男女一緒だからこそ、より良いチームに

**永井先生**：練習メニューも求める内容もまったく同じで、男子も女子も日々それをきちんとこなしています。女子部員はよく気がつき率先して動いてくれますし、男子部員や後輩にもやるべきことを指示してくれるので、頼もしい存在ですね。この 6 名がいることでより良いチームとなっていると思います。



左から 永井先生、田中さん、吉馴さん、高橋さん

### 取材を終えて

夏草生い茂る荒川べり、そこに整地されたグラウンドで部活動に取り組む生徒たち…その姿からは、性別にとらわれず、ごく自然に仲間と向き合い、精一杯輝いて生きる力強さを感じました。(Y.S.)



## 川口市立 アートギャラリー・アトリア



埼玉県川口市並木元町1-76

### 緑の木立と芝生広場の側にあるアートスペース

明るく開放的なガラス張りの建物にカフェが併設され、広々としたウッドデッキで午後のティータイムを楽しめます。「アトリア」は、アート、アトリエ、リア\*に由来する造語で、人とアートが自然の広がりの中でふれあうよう設計されており、今年10周年を迎えました。展示会はもちろん、子ども向けのワークショップ、散歩をしながら新たな発見が楽しめる「アートさんぽ」など、さまざまなイベントを開催しています。



\*リア：川口総合文化センターの愛称

観覧料/企画展によって異なります  
開館時間/10:00~18:00(最終入館17:30)  
カフェ/火~金12:00~17:00  
土・日・祝10:00~18:00(定休日は休館日に準ずる)  
休館日/月曜日(月曜日が祝日の場合はその直後の平日)、  
年末年始(12月29日~1月3日)



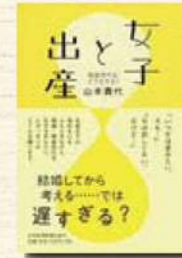
### オンナの産、オトコの産

#### 女子と産 晩産時代を、どう生きる?

山本貴代著 日本経済新聞出版社

#### 晩婚・晩産時代の産、結婚、人生設計

現在、「晩婚」や「晩産」はめずらしくありません。遅かったと後悔する前に、産や育児に意識をもってほしいと願う先輩女性の本音。デリケートな「産」というテーマについて著者の体験によるアドバイスととびきりのエールで未産女子の揺れる心をひもときます。



#### うんこのあかちゃん おとうちゃんの出産絵日記

長谷川義史著 村中李衣 おせっかい助産師  
株式会社クレヨンハウス

#### 産に参加してパパになる

3人の子を持つ父である著者が、それぞれの産に立ち会った時の様子を描いた絵日記。当事者でありながら当事者になりきれない産における父親というポジション。産の日の朝からいよいよ迎えるその瞬間まで、パパがしたこと感じたことが笑いあり感動ありで綴られた、パパ目線での産の記録です。



### 災害のときこそ 男女共同参画の視点を!

今年4月14日に発生した熊本地震を受け、内閣府は「男女共同参画の視点からの避難所運営等の災害対応について」という文書を、熊本県と熊本市に送りました。その中には、女性や子育て家庭が安心して避難生活を送るために「東日本大震災の経験等から男女共同参画の視点が欠かせない」と明記されています。また、避難所の開設・運営に関する確認事項が『避難所チェックシート』というかたちでわかりやすく示されています。自分や家族の安全を守るために役立てましょう。

(参考URL) 内閣府ホームページ  
<http://www.gender.go.jp/policy/saigai/kanren.html>

#### 避難所チェックシート

- 女性や子育て家庭に配慮した避難所の開設
    - 異性の目撃が気にならない物干し場、更衣室、休養スペース等
    - 授乳室
    - 離れ切り用パーティションの活用
    - 乳幼児のいる家庭用エリア
    - 単身女性や女性のみ世帯用エリア
  - 男女共同参画の視点に配慮した避難所の運営管理
    - 管理責任者への男女両方の配慮
    - 自治的な運営組織の役員への女性の参画の確保(女性の割合は少なくとも3割以上を目指す)
    - 女性や子育て家庭の意見及びニーズの把握
- 内閣府「避難所チェックシート」より抜粋



# 「川口市男女共同参画のつどい」に潜入せよ!

6月18日(土) 会場: フレンディア(川口市川口1-1-1 キュボ・ラ本館棟4階) 主催: 川口市

男性が男性だからこそ抱えてしまう問題を扱う「男性学」の第一人者の田中俊之氏を講師に迎え、「男がづらいよ～絶望の時代の希望の“男性学”～」と題した講演会が開催されました。

田中氏は「日本では“男”であることと“働く”ということの結びつきがあまりにも強すぎる」と話し、女性が活躍する社会を作るためには、まず男性中心型の働き方を変える必要があると語りました。また「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を取り上げ、「ライフ」には「生活・命・人生」の3つの意味があると解説。「働く」ことだけを優先的に考えるのではなく、自分の命や人生とのバランスを考えることが大切だと主張されました。

会場の参加者は、一人ひとりが自分らしく人生を生きるためには何が必要かを考えながら、熱心に耳を傾けていました。(T.N.)



講師: 田中 俊之氏

講師プロフィール

武蔵大学社会学部助教/博士(社会学)。「男性学」の第一人者として講演会やイベント、各種メディアで活躍中。「男性学の新展開」、「男が働かない、いいじゃないか!」など著書多数。

## 男女共同参画週間って?

国の男女共同参画推進本部では、「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週を「男女共同参画週間」と定めています。

期間中、国や自治体では様々な取り組みを実施し、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。



会場の様子



市長挨拶



## イベントREPORT!

こんなイベント行ってきました!

編集委員レポート

## 助産師さんのお話・赤ちゃんセミナー

5月27日(金) 会場: 中央ふれあい館(川口市本町4-5-26)  
主催: 川口市・川口の男女共同参画を考える会

「お母さんは一人で悩まないで、こういったセミナーにどんどん出掛けて行って、子育ての仲間づくりをして欲しいですね」と柔らかな微笑みで話すのは、今回のセミナーで講師を務める助産師岡村恵子さん。朝から小雨が降るこの日、0歳の赤ちゃんとそのママたち19組38名が日本間に集まり、乳幼児期の子育てママが悩むポイントについての講義を受けました。そのあと事前質問の回答から質疑応答へ。卒乳、離乳食、エアコンの設定温度のことなど、ちょっとした疑問でも気軽に聞けて、ベテラン助産師さんの「そんなに心配しなくても大丈夫ですよ」という一言に安心するなど、ほんわかとした空気が会場を包み込んでいました。



一方で、地震など災害用に準備する防災グッズについて、乳幼児の必需品や置き場所などのアドバイスには、授乳やオムツ替えをしながら、真剣にメモを取るママたちの姿も見られました。(Y.O.)



受講者の声

「普段はインターネットで調べることが多いですが、直接お話を聞くことでホッとします」  
「月齢の高い子の話も聞けたので、これからの成長や発達の予測ができました」

## 川口市男女共同参画セミナー・イベント開催予定

### ママのための家族写真講座

～家族の思い出を素敵に残そう!



日時 10月7日(金)  
場所 かわぐち市民パートナーステーション会議室  
(川口1-1-1 キュボ・ラ本館棟M4階)

### 目指せワーキングマザー! 仕事育児両立講座

～働きたい私のキャリア計画～

日時 10月20日(木)  
場所 かわぐち市民パートナーステーション会議室

### 在宅ワーカー育成セミナー(3回連続講座)

日時 10月21日(金)、28日(金)、11月4日(金)  
場所 かわぐち市民パートナーステーション会議室

### 親子の絆を深めるハッピー“ベビーダンス”

～これでパパも寝かしつけ上手!～

日時 11月12日(土)  
場所 中央ふれあい館(本町4-5-26)

### マタハラ防止セミナー(企業向け)

日時 11月10日(木)  
場所 かわぐち市民パートナーステーション会議室

### みんなで考える地域防災

日時 2月10日(金)  
場所 かわぐち市民パートナーステーション会議室

### 川口市男女共同参画フォーラム

日時 2月18日(土)  
場所 川口総合文化センターリリア催し広場・展示ホール  
(川口3-1-1)

セミナーの内容・受付期間・申し込み方法については、広報かわぐち、市ホームページでご確認ください。

<http://www.city.kawaguchi.lg.jp/kbn/04017056/04017056.html>

## DVに関する相談先

### 川口市配偶者暴力相談支援センター

窓口相談

●相談日時●

毎週 火曜日・金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前10時～午後5時

事前予約制

☎ 048-227-7605

女性のための電話相談

●相談日時●

毎月 第2・第4水曜日(祝日の場合は翌日) 午後1時～3時

※ひとり30分まで相談を受けます。

☎ 0120-532-317

(相談日時のみ通話可)

### その他の相談先

川口市役所 市民相談室 (法律相談・ファミリー相談等)(予約制)	
月～金(祝日・年末年始を除く) 8:30～17:15	☎048-258-1110
最寄りの警察署(生活安全課)	
随時	川口警察署 ☎048-253-0110 武南警察署 ☎048-286-0110

## 緊急の時は110番!

配偶者や恋人など親しい間柄で行われる暴力行為をDVといいます。殴る・蹴るだけが暴力ではありません。

- 何を言っても無視する
- 交友関係を制限する
- 避妊に協力しない
- 性行為を強要する
- 生活費を渡さない
- 暴言を吐く

☑(チェック)がひとつでもついたら、DVかもしれません。一人で悩まずに、まずはご相談ください。

## 男女共同参画苦情処理委員制度について

川口市男女共同参画推進条例第14条の規定に基づき、市が実施している男女共同参画の推進に関する施策または男女共同参画の推進に影響を及ぼすと認められる施策等に対して、市民の皆さんから苦情の申出や意見の提出ができる制度です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。協働推進課にお問い合わせください。



<http://www.city.kawaguchi.lg.jp/kbn/04017051/04017051.html>